



新学部について語る谷本義高学長

## 集まれ!! 未来の英語 プロフェッショナル



### 英語キャリア学部 (仮称) 来春開設へ

学校法人関西外国語大学は「英語キャリア学部 (College of International Professional Development) 英語キャリア学科 (School of International Professional Development) (仮称) の設置認可申請書を5月末までに文部科学大臣に提出、受理された。英語大好きな学生を鍛え、英語を生かして職に就き、自分の生涯を切り開く『英語のプロフェッショナル』を育てるのが新学部の目的。大学設置・学校法人審議会への審査を受け、10月末ごろには認可され、2011年4月に新入生を迎えてスタートする予定だ。谷本義高学長にインタビューするとともに、新学部の目指す教育、育てたい人間像、新学部の入試日程・併願パターンを特集した。

— 新学部の設置申請を終え、今はどんな心境ですか？

**学長** この新学部は、個人的な着想から申請まで約4年かかっています。やっと形になったという達成感があります。これから学生のニーズに応える中身を構築できるのか。使命感やプレッシャーもあります。

— 「英語キャリア学部」というネーミングにかける思いはありますか？

**学長** 英語を自在に生かして仕事をしている知的な職業人を「プロフェッショナル」と呼んでいます。形容詞ではなく、名詞です。その人たちが養成するための教育課程(カリキュラム)を「英語キャリア」としました。英語を用いて生涯の仕事デザインできる力を身につけてもらおう学部です。

具体的にはこれまでに本学の外国語学部で培ったノウハウを全部結集して習得する高度な英語力をひとつの車輪とします。それを自在に使える知識、すなわち国際教養、グローバル・ビジネスという社会科学を中心とした「もの考え方」がもうひとつの車輪。この両輪を同時に稼働できる力が英語キャリアなのです。その力を育成したい。

— キャリアといえは、就職のための教育という印象がありますか？

**学長** 就職活動や就職対策と見られがちですが、本学では「生涯にわたり、自分の人生をデザインする基礎力を身につける」という意味で、就職対策を指すものではありません。

### 目指そう 高度な国際職業人

— 「英語のプロフェッショナル」とはどのような人材像ですか？

**学長** 本学の建学の理念は「国際人と実学」です。グローバル化の進展による新しい社会の要請を受けて「高度国際職業人の養成」という目標を掲げました。そのような職業人には40や50、60歳にならないと到達できないでしょうから、その基礎的な力を育てることに焦点を当てました。この高度国際職業人のことを本学では「英語のプロフェッショナル」と表現しました。

— 他の大学の国際系の学部とどこが違うのですか？

**学長** 一番の違いは学ぶ内容がオンリーワンであるということです。特色ある外国語大学として、これまでに培ってきた英語教育と国際交流の実績を

### INDEX

- 2面：新学部Q&A、学修イメージ
- 3面：入試日程・併願パターン
- 4面：担当教員・職員座談会

展させた教育課程がオリジナルであることです。英語学と社会科学をクロスオーバーさせている点です。

— 具体的にはどういうことですか？

**学長** 社会科学の中から経済学を例に挙げましょう。選ばれた3、4年生が経済学の応用論をオール英語で授業を受けている大学があります。この場合、英語力が高いことを前提として、学ぶ対象はあくまでも経済学であり、英語自体を深く学ぶプログラムではないはず。本学では、単語の由来や表現のつながりなど英語の深い知識を持っている学生が経済学の基礎的な知識を



オープンキャンパスで新学部の案内を手にする高校生たち(6月6日、中宮学舎で)

吸収していくという学び方をとります。学ぶ目的は汎用性のある高度な英語力と論理的な思考力の習得にあります。

— 英語と社会科学がダブルで学べるということですが、どちらかが薄まることはありませんか？

**学長** そのまま経済学の例で言いますと、新学部では経済学の基礎知識は取り入れますが、より重視したいのは、経済学を通して「もの考え方」や方法論を身につけ、それを基に自在に英語で発信できる「高度な英語コミュニケーション力」をつけることなのです。

— 「英語キャリア基礎力」と呼んでいるのはそういう意味ですか？ 社会科学の分野を学びながら、英語力を磨くということですね。

**学長** ただ、社会科学と英語学を別々

### 留学で 実践力をつけよう

— 実践する力がいりますね。

**学長** この学部では原則1年間は必ず留学してもらいます。他大学は2年生が語学中心に留学していると聞きますが、本学では語学は1、2年生のうち習得し、3年生で実践力をつけるために留学してもらいます。もちろん、優秀な学生には2年次の秋学期から留学する道も設けています。先ほど英語学と社会科学のクロスオーバーといいましたが、英語と日本語を用いた論理の立て方が身につけば、交渉力、重要提案力(リーダーシップといえるかもしれません)ができるようになるでしょう。多言語、多文化という環境の中で進むべき道筋を示せる人材となるでしょう。

— 関西外大の留学ネットワークをどう生かしていきますか？

**学長** 本学の留学ネットワークは50か国331大学に及びます。学生に合わせて留学先を選び、英語のプロフェッショナルにふさわしい勉強がバランスよくできるように活用していきます。

— どんな受験生を待っていますか？

**学長** 英語とともに一生生きようとしている人、英語でライフデザインしようとしている人、英語を生かした職業に就きたい人たちです。教員をはじめとした英語の専門家、国際的な機関やNGOとともに、航空業界、観光やホテル業界にとまらず英語を駆使できる企業で働きたい人たちです。

中宮キャンパス(大学院・大学・短期大学部)  
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1  
TEL. 072(805)2801

穂谷キャンパス(大学)  
〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1  
TEL. 072(858)0021

関西外国語大学	大学院	外国語学研究所	英語学専攻博士課程前・後期
	外国語学部	英米語学科	言語文化専攻博士課程前・後期
	留学生別科	スペイン語学科	
	国際言語学部	国際言語コミュニケーション学科	

関西外国語大学短期大学部 英米語学科

関西外大の最新ニュースはホームページにも掲載しています  
<http://www.kansai.ac.jp/>

# 目指せ「英語のプロフェッショナル」＝高度国際職業人 英語キャリア学部の学びQ&A

## 「LgD」の基礎」が必修

**Q** 外国語学部は3コース制をとっています。新学部もコース制なのですか。それとも全学生が同じ科目を受講するのですか。

**A** 新学部ではコース制はとりません。ですから、全学生が必修の科目があります。教員志望の学生であっても、1年次でミクロ経済学、国際関係論Ⅰ、2年次でマクロ経済学が必修です。これは、社会科学の基礎を学ぶことで、幅広い教養・知識を修得するだけでなく、論理的な思考力を身に付けるのが目的です。また、1年次では、言語基礎論、英語学概論が必修で、「ことば」の基礎を学びます。一方で、専門複合科目、専門研究科目には多彩な科目が開講されており、自分の進路に合わせて選択することができます。

**Q** 「LgD」という科目がありますが、どんな先生が担当して、どんなことが学べるのですか。

**A** LgDは「Language Development」の略で、1、2年次に必修8科目が配置されます。外国人に英語教育を行う専門の資格を持つネイティブ教員が担当し、英語の「読む、書く、話す、聞く」の4技能を学ぶだけでなく、国際関係など社会科学の基礎を含んだ教材を使います。「内容中心教授法」(Content-based Approach)と呼ばれる方法で、その後の英語と社会科学の複合的学修への橋渡しになる科目です。

## 日本語と英語の論理学が

**Q** アカデミック・リーディングというのとはどんな科目ですか。

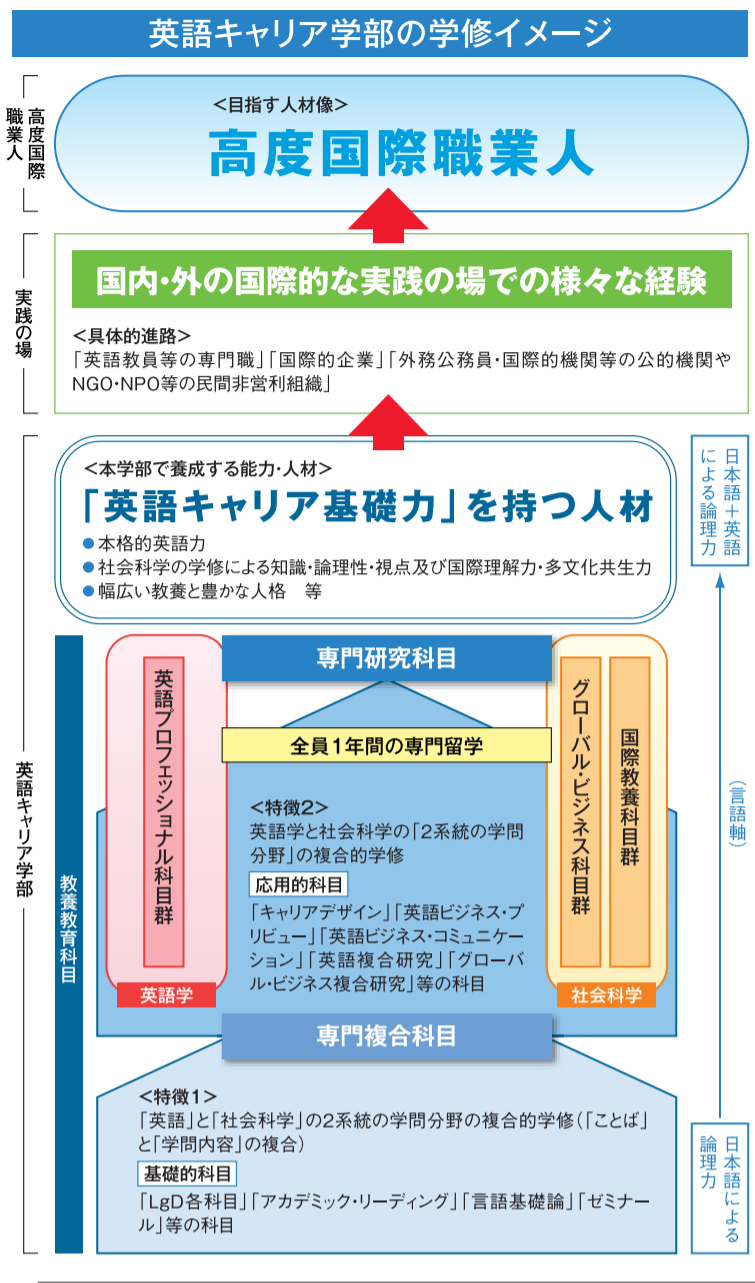
**A** アカデミック・リーディングは日本人教員の担当で、1年次に

**Q** I・II、2年次にIII・IVの計4科目を学びます。1年次では、英語プロフェッショナル、国際教養、グローバル・ビジネスの3科目群のいずれかを選んで、入門書・概説書(英語文献)を読み、学問を学ぶための基礎的な論理力を養成します。2年次のIIIはゼミナールⅠと、IVはゼミナールⅡとセットになっていて同じ教員が担当します。

**Q** 同じ先生が同じ分野をアカデミック・リーディングでは英語で、ゼミナールでは日本語で教え、英語と日本語両方の論理体系を身に付けることができるという、大変欲張りな内容になっています。

**Q** 英語プロフェッショナル科目では、どんな科目が学べますか。

**A** 英語学概論、現代英文法、英語学研究のように純粋に英語を学ぶ科目だけでなく、英語文学概論、英語文学作品研究のような英文学の科目や



## オール英語124単位分も

**Q** オール英語で行われる授業では、どんな科目がありますか。

**A** ネイティブ教員が担当するLgD8科目、英語ビジネス・プリビュー(A・D)に加えて、英語ビジネス・コミュニケーション、英語ビジネス・プレゼンテーションがオール英語で開講されます。専門研究科目や専門複合科目の中でも、現代英文法、社会学、比較社会学、国際機構論、英語科教育法、国際経営論などは英語で開講され、4年次の複合研究科目でもオール英語の授業を受けることができ、計124単位が開講されます。留学中での英語の授業を合わせると、科目選択にもよりますが、全体の半分から3分の2がオール英語の授業となります。

## 専門留学の準備は万全

**Q** 英語以外の外国語は学べますか。

**A** 関西外大では、専門の語学に加えて、第2、第3の外国語を学習し、マルチリンガルになることを推奨しています。英語キャリア学部では中国語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ハンガルの5か国語を開講し、2年次に受講できます。これ以外に、外国語学部で開講しているドイツ語、ポルトガル語、ロシア語、デンマーク語、スウェーデン語、ハンガリー語、フィンランド語、アラビア語、ラテン語を他学部特別履修制度によって受講できるので、合計14言語の学習が可能です。

**Q** 教養科目はどうですか。

**A** 教養科目として、芸術史、人権問題論、憲法、環境科学、スポーツ健康科学に加え、担当教員が自分の専門分野の授業を展開する総合科目(A・D)を開講します。外国語学部で開講されている共通教育の中から選択することも可能です。幅広い教養を身に付けることで、教養豊かな英語プロフェッショナルを目指してもらいます。

**Q** 高校時代、数学の勉強をほとんどしてこなかったのですが、入学後、経済学などの学習で困りませんか。

**A** 英語キャリア学部は、経済学の専門家を養成することを目的としていませんが、将来、様々な分野で活躍してもらうため、財務諸表が読める程度の知識を教えることにしています。導入科目として「イントロダクション・経済学」、必要となる数学は、ビジネス数学、ビジネス統計学で基礎から学ぶことができるようにしています。これらの科目は文科系学生に取り組みやすい内容となるよう工夫されています。

**Q** 留学から帰国したあと、4年次の1年間は何を学びますか。

**A** 新学部の留学では、1、2年次に学んだテーマに関連した分野を海外の大学で学ぶことを基本とします。帰国後は1、2年次の学びと留学での学びを総合して、4年間の仕上げをします。英語学、英語教育学、英語文学、グローバル・ビジネス、国際教養のいずれかを選択して学び、この中にはオール英語での科目も予定されています。その上で、卒業研究Ⅰ、Ⅱを行い、教室外で教員のアドバイスを受けながら、卒業論文やレポートにまとめます。

## 14言語の学習が可能

**Q** 専門留学について、英語で専門科目を受講するのが不安です。1、2年次にどんな準備をしますか。

**A** 外国語学部の長期留学生と同様、4か月間の準備教育を行います。そこでは、海外の大学での授業形式

で英語の授業を行い、留学して戸惑うことがないように配慮しています。もちろん、学部の1、2年次の教育課程で英語力を徹底的に鍛えますので、授業についていけるでしょう。どうしても不安だという学生には、1年間のうち最初の半分は英語の集中講座を受講し、後の半分は英語で専門科目を受講するプログラムも用意することになっています。

**Q** 留学の場合、学費以外に必要な費用は大体どのくらいでしょうか。

**A** 新学部では、多くは交換留学の形になります。その場合、本学の授業料を納めることで、留学先の授業料と寮費・食費は免除されます。渡航費、テキスト代、保険代、交際費、また多くの留学生は休暇中に旅行するなど見聞を広めていますが、その費用は自己負担となります。アメリカに交換留学したある先輩は、渡航費(往復)約25万円、テキスト代3万円、保険代11万円、休暇中の費用20万円、交際費用5万円と報告しています。

**Q** 原則1年間留学となつていますが、2年間の留学、あるいは海外の大学院への進学は可能ですか。

**A** 原則1年間は、最低限の基準を示したもので、希望によってそれ以上の留学は可能です。本学の留学プログラムを使って3年間の大学/大学院学位留学、2年間の学位留学や2か国留学を選べます。本学の学生の中には、留学中の学習で、より深く学びたいという意欲が湧いて、卒業後その大学院に進学する人もいます。新学部でもそうした学生がいることでしょう。

## CA希望者も大歓迎

**Q** 客室乗務員(CA)を希望していますが、この学部が想定している卒業後の進路から外れていませんか。

**A** もちろんCAも大歓迎です。パターサーになれるようなリーダーシップを発揮できるCAに育ってもらえればと思います。英語を使う職であれば、国内外を問いません。一般企業への就職も視野に入っています。

# 英語キャリア学部入試制度について

## ■2011年度英語キャリア学部入試日程

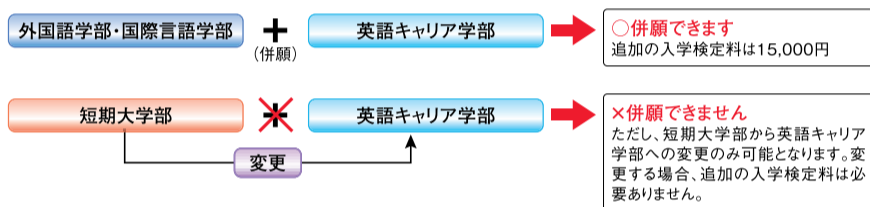
注意:英語キャリア学部は設置認可申請中のため、下記日程・内容はすべて予定であり、変更する場合があります。

	定員120人 募集人員		試験科目	試験日程	出願期間	合格発表日	出願方法等について
公募制推薦入試 (地方入試実施)	40人		「基礎学力検査」英語 90分 200点(リスニングを含む/マークセンス方式)	11/20(土)・11/21(日)*1 試験日自由選択	11/9(火)~11/11(木)*2	11/27(土)	英語キャリア学部のみ 併願制度あり——I参照
一般入試 (前期日程のみ地方入試実施)	前期	50人	『外国語』英語I・II 90分 200点(リスニングを含む/マークセンス方式) 『国語』国語総合(漢文を除く)・現代文 60分 100点(マークセンス方式)	2/8(火)	1/8(土)~1/26(水)	2/15(火)	併願制度あり——II参照
	後期	6人	『外国語』英語I・II 90分 200点(リスニングを含む/マークセンス方式)	3/3(木)	2/15(火)~2/21(月)	3/7(月)	第二志望制度あり ——III参照
センター試験利用入試	前期	10人	●『外国語』英語(200点) ●『国語』(100点) 『地歴公民』または『数学』から1科目選択(100点)*3 ●印の科目については( )内の点数に換算	1/15(土)・1/16(日) 本学での個別試験は実施しません	1/8(土)~1/26(水) 2/15(火)~2/21(月)	2/15(火)	IV参照
	後期	4人					
英語特技入試	前期	10人	書類選考*4(高等学校調査書、資格証明書) 面接(英語・日本語)	11/20(土)*1	11/9(火)~11/11(木)	11/27(土)	IV参照
	後期			3/3(木)	2/15(火)~2/21(月)	3/7(月)	

\*1 認可時期により上記日程で入試を実施しない場合、英語キャリア学部のみ12月中旬に実施予定。12月中旬実施の場合、試験会場は本学のみ。  
 \*2 本学他学部・他学科の公募制推薦入試の出願期間とは異なります。  
 \*3 『地歴公民』『数学』のうち、2科目以上受験した場合は、高得点の科目の得点を合否判定に使用します。  
 \*4 英語特技入試の出願資格については、次の①~③のいずれかの基準を満たしている者に限る。①実用英語技能検定(日本英語検定協会)準1級以上、②TOEFL(PBT520点以上、iBT68点以上)、③TOEIC640点以上。(TOEFL、TOEICは入試を受験する該年度の得点を対象とする)

## I. 公募制推薦入試の併願制度について

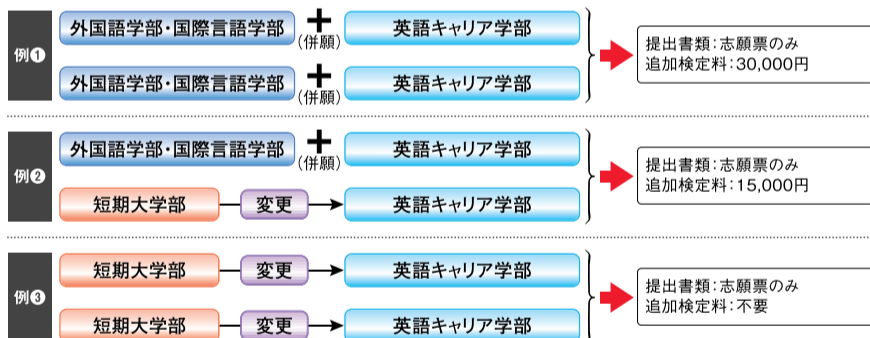
2011年度公募制推薦入試は、英語キャリア学部とその他の学部・学科の出願期間が異なるため、英語キャリア学部の志願に限り、新たに併願制度を設けます。外国語学部・国際言語学部へ出願した場合、英語キャリア学部との併願が可能となります。併願制度を利用すると、1回の試験の結果で同日に出願している2学科の合否判定を行います。追加の入学検定料は15,000円です。



公募制推薦入試で併願制度を利用する場合の出願例に関しては、以下を参照してください。

### 【2日間とも出願している場合】

1日目・2日目それぞれで外国語学部または国際言語学部に出願している場合は英語キャリア学部を併願することができます。短期大学部に出願している場合は、英語キャリア学部へ変更して出願することができます。



### 【1日目のみ、または2日目のみ出願している場合】

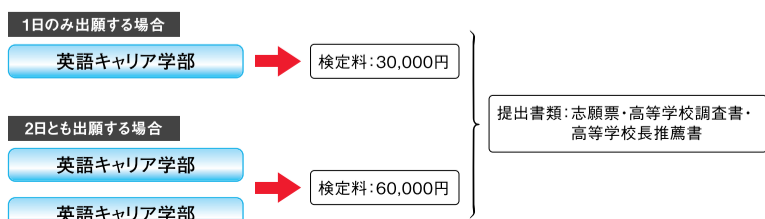
出願している日の学科と英語キャリア学部を併願することができます。短期大学部に出願している場合は、英語キャリア学部へ変更して出願することができます。

※出願していない入試日に、英語キャリア学部を新たに出願することも可能です。  
 →【新たに英語キャリア学部に出願する場合】を参照してください。



### 【新たに英語キャリア学部に出願する場合】

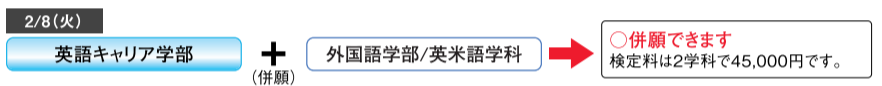
2日間のいずれか1日だけ出願している、または、2日間とも出願していない場合、出願していない日に英語キャリア学部のみ新たに出願することができます。その場合の検定料は1日につき30,000円です。



## II. 一般入試(前期)の併願制度について

### ◎一般入試(前期)では併願制度を設けます。

1回の試験の得点で同日に出願している2学科の合否判定を行います。2/8(火)に実施する英語キャリア学部と外国語学部/英米語学科の併願が可能です。通常、入学検定料は1学科につき30,000円ですが、同日の併願受験をする場合は、2学科で45,000円となります。



※英語キャリア学部においては、外国語学部・国際言語学部で実施している短期大学部への第二志望制度は適用しません。



### 【英語キャリア学部のみ出願する場合】



### 【英語キャリア学部と外国語学部/英米語学科を併願する場合】

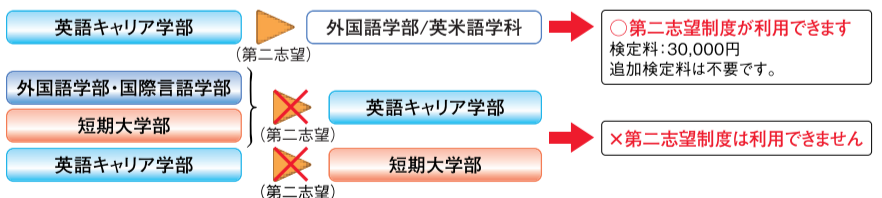


## III. 一般入試(後期)の第二志望制度について

一般入試(後期)は全学科の試験日が同日3月3日(木)となっているため、第二志望制度のみ設けています。英語キャリア学部が不合格になった場合、入試の結果により外国語学部/英米語学科への合否判定を行います。追加検定料は不要です。ただし、他学部・学科から英語キャリア学部を第二志望とすることは出来ません。また、外国語学部・国際言語学部からは短期大学部への第二志望制度を設けていますが、英語キャリア学部から短期大学部への第二志望制度は設けていません。

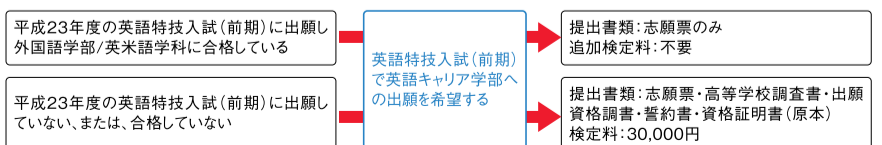
なお、英語キャリア学部および外国語学部/英米語学科でそれぞれの受験者の合否判定を行った上で、第二志望の合否判定を行うため、英語キャリア学部が不合格で、第二志望制度により外国語学部/英米語学科に志願した場合の合否判定基準は、先に判定した外国語学部/英米語学科の合格基準と異なることがあります。

### 【英語キャリア学部に出願し、外国語学部/英米語学科を第二志望とする場合】



## IV. 英語特技入試(前期・後期)について

英語特技入試(前期)は専願入試ですが、平成23年度入試については英語キャリア学部と外国語学部/英米語学科の出願期間が異なるため、すでに外国語学部/英米語学科に出願合格している場合、追加の検定料不要で英語キャリア学部への出願が可能となります。(志願票のみ提出が必要)。英語キャリア学部に合格した場合、外国語学部/英米語学科を辞退し、英語キャリア学部へ入学することになります。



英語特技入試(後期)は英語キャリア学部と外国語学部/英米語学科の出願期間、試験日が同日のため、2学科の内、希望する1学科のみ出願可とします。

外国語学部教授 松宮 新吾  
 外国語学部准教授 豊田 裕之  
 (以上、新学部教員就任予定)  
 教務部課長 矢野 義人  
 国際交流部課長 廣本 玲子

——最初に聞きします。新学部のどんなところをアピールしますか。

**松宮** 120人の少人数の学部が生まれることですね。目的が明快ですから、教員にも、学生にも妥協のない学部です。入学から卒業まで、鍛えていくという使命感を持って、きちんとした結果を出すことが求められます。



**豊田** 「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」がコンセプトです。地球上の4人に1人は英語を使っているといわれていますが、その英語をツールとして勉強するのは素晴らしい挑戦です。

**矢野** 3年次に全員が専門留学するのがカリキュラムに組み込まれている点です。英語と社会科学系科目をクロスオーバーして学習するのは既存の外国語系・国際系にはないオンラインワンの学びですね。

**廣本** 新学部の一番の魅力と言えば、まずどんな人材を育てるのかという目標があって、それを達成するためにどんなカリキュラムを組むかという発想から出発している点ですね。

### 英語でリーダーシップ 仕切ることができる人を

——新学部が育てたい人材像は「英語のプロフェッショナル」ですが、具体的にはどんなイメージですか。

**矢野** 一口で言えば英語の達人です。職種を問わず、英語と日本語の両方の思考方法ができ、社会科学の学習で身に付けた客観性、論理性を持った人で、利害が対立する多文化社会において、

英語を用いてリーダーシップを発揮し、仕切ることができる人です。

**豊田** 英語力はクリアした上で、国籍・人種・文化・言語の壁を越え、いろんな社会の人たちとコミュニケーションできる人、相手の生活様式を理解でき、地球人というコンセプトを大切に、地球全体を理解できる人が英語のプロフェッショナルだと思います。

**松宮** 英語を使う仕事というと、英語教員が思い浮かびます。日本の英語教育は、努力はされているのですが、アジアでは底辺レベル、20数年間変わっていません。Teach Textbookに終始しているからで、本当の意味でコミュニケーション能力をもった、教科書の枠を越えた教師が求められます。文化、社会、人間理解を含めて教育できる、非常に幅の広い教師、教育界に限定して言えば、そういう人が英語のプロフェッショナルだと思います。

**廣本** いろんな職場、職種で世界とか

## 新学部 座談会

# 3年次 原則全員留学

かわることが多くなっています。状況に応じて日本の思考だけでなく、相手の文化的背景を理解した上で、思考の回路を切り替えることができる人がプロではないでしょうか。



### 語学力とことん プラス 社会科学 欲張りな学部

——矢野さん、廣本さんは最初の構想の段階からかわって来たわけですが、どんな困難がありましたか。

**矢野** カリキュラムを構築するとき、

通常は何を教えるかの視点から入ります。その次に学問体系に沿った科目を積み上げること、その先にあるキャリアイメージが出てくる。本学部の場合、構想の段階から、育成したい人材像を高度国際職業人と定義し、そのための基礎を4年間の教育で育成できるのか、4年後の出口から、教育課程を組んでいったのが苦労した点です。



**廣本** 欲張りな学部です。語学力はとことん伸ばしたい、プラス社会科学の知識も身に付けさせたい、4年間とい

社会科学を中心とした学問分野、その両方を学ぶことで学際的な学習教育が実現するということが実現するということです。

**松宮** 単に英語や経済学を別の学問分野として位置づけるのではなく、それぞれの重なり合う部分、よい部分を生かしながら、国際職業人、プロフェッショナルな人間を育成していく、それができるのがこの学部です。

### 英語教育の特徴

**矢野** 新学部では外国語学部のIES(Intensive English Studies)プログラムを発展させた新IESとも言えるべきプログラムを受講



意見を交わす出席者たち

り明確にして内容重視で専門分野に入る。そこにゼミナールと並行して学ぶことで、もっと高度な水準に押し上げていきます。

**豊田** A・Rでは、英語の文献を精読し、論点をまとめることに力を入れる。同じ教員がゼミナールで、日本語の教材を使って、理解をさらに深める。それを少人数で行い、活発な討論やクラスの外へ飛び出し、実社会のことを調査するなどして活用したい。

——他大学での留学と、違いはどこにあるのでしょうか。

**廣本** 最大の特徴は、あえて3年次に原則全員留学を打ち出したことです。

う限られた期間のなかで、いかに効率よくカリキュラムを組むかを、先生方に討論していただきました。いろんな学問分野の先生方には、それぞれの思いもおりなので、そこを調整していくというのが、結構、難しかった。

### 国際職業人、 プロフェッショナルな人間を

——英語科目と国際教養など社会科学科目をクロスオーバーするというのは、具体的にどういうことですか。

**松宮** ビジネスとか教育とか社会科学で扱われる分野を英語で学ぶという発想ではなく、複合的というか統合的な学び、新学部のカリキュラムでは、それを履修できるのが一番の特徴です。

**豊田** 英語の授業の中に、国際教養、国際関係、国際経済といった社会科学の基礎的な部分を入れ、複合させてしまおうということです。カリキュラムとしては、英語学を中心とした学問分野に、

派遣され、経験者は日本の教員採用試験にかなりの率で合格しています。

——留学を終え、帰国してからの教育をどう考えていますか。

**矢野** 4年次は、留学を含めた3年間の蓄積を深化・発展させることでできるカリキュラムを考えています。それが、「複合研究」や「英語キャリア卒業研究」です。英語力を落とさないため、オール英語の授業を4年次でも履修するように指導します。

**松宮** 教員養成では、留学で培った国際的なネットワークを教員になってからいかに発展させていくかが課題となります。自分が教えながら、留学した地域の高校生らと交流できる力、ネットワークを養うことが大切ですね。

### 社会に貢献したい 燃えている人 大歓迎

——最後に、この学部をめざす高校生たちへのメッセージをお願いします。

**松宮** 歯を食いしばってでも自分の能力を開発したい、伸ばしたい、また、「英語+ワン、ツー、スリー」くらいまで徹底的に鍛えたい、という意欲のある人に、ぜひ来てほしいです。

**豊田** かなり充実したプログラムなので、4年間、一生懸命がんばりたいという人に来てほしい。また、地球全体のことを考え、社会に何か貢献したいと燃えている人は大歓迎です。もちろん、留学生との交流や本学の充実した施設を利用して、クラブ、サークル活動もできます。充実した学生生活を過ごしてもらいたいですね。



**矢野** 英語が大好きで、英語を生かした職に就きたいと思っている人に、新しい学びのスタイルを提案します。

**廣本** 自分の可能性を発見したいという意欲のある人、ぜひ来てください。